

令和4年度小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会
第1回定例会会議録

1 開催日時 令和4年8月9日（火）午後2時45分から午後2時58分まで

2 開催場所 小牧岩倉エコルセンター 2階研修室

3 出席委員

松井 義夫	委員長	舟橋 逸喜	副委員長	余語 延孝	委員
高田 良	委員	余語 正義	委員	木村 信昭	委員
松浦 悟示	委員	小島 幸雄	委員	仲根弘志郎	委員
浅井 実男	委員	井上 功	委員	大脇 五郎	委員
河村 典久	委員（学識経験者）			隅田 昌輝	委員

欠席委員

河村 鉄弥	委員	片岡 和浩	委員	梅村 知成	委員
-------	----	-------	----	-------	----

事務局

永井 浩仁	事務局長	熊崎 礎功	業務課長
今枝 里美	総務課長	服部 和宏	業務課長補佐
佐藤 豪洋	業務課施設管理係長	堀田 易伯	総務課会計係長

4 議題

(1) 令和4年上半期管理状況について

5 会議資料

・上半期埋立実績

6 議事内容

今枝総務課長：本日は、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。本日の会議につきましては、ご欠席の連絡を、河村鉄弥委員、岩倉市の片岡委員及び小牧市の梅村委員からいただいております。

今枝総務課長：只今から「令和4年度 小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会 第1回定例会」を開会いたします。本日の出席委員は、14名であります。環境センター処分場管理委員会要綱第6条の規定によ

り、会議は成立いたします。次第に従いまして、委員長よりごあいさつをいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

松井委員長：あいさつ

今枝総務課長：ありがとうございました。これ以降の議事の取り回しにつきましては、委員長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

松井委員長：それでは、議事に入ります。議題1「令和4年 上半期管理状況について」を議題とします。事務局の説明をお願いいたします。

熊崎業務課長：1ページをご覧ください。上半期の埋立実績です。1月から6月までの上半期合計は、搬入日数は59日で、埋立物は23.39t、覆土量を合わせた容積換算量の合計で15.43m³でした。前年の令和3年と比較しますと、埋立量は率で、79.63%の91.45tの減少でした。主な理由は、埋立ごみの火災廃材の減少によるものです。

続きまして、2ページをご覧ください。上の写真が、令和4年7月に埋立地内を撮影した埋立現況写真です。下の平面図は、令和4年6月末の埋立状況図で、ピンクで塗りつぶしてある部分が令和4年1月から6月までの埋立部分になります。実埋立容量の267,700m³に対し、埋立量は196,792.39m³で、埋立率は、73.51%となっています。

続きまして、3ページをご覧ください。令和4年上半期の調査概要です。(1)目的、(2)測定機関、(3)測定項目、(4)測定地点につきましては、変更はありません。各種測定箇所は、4ページに示すとおりです。

続きまして、5ページをご覧ください。水質検査等の測定結果としまして、1.原水、運立地から出てくる浸出水の水質測定結果です。令和4年1月18日の測定結果は、水素イオン濃度PH7.6、生物化学的酸素要求量54mg/L、化学的酸素要求量49mg/L、浮遊物質7mg/L、窒素37mg/L、電気伝導度560ms/m、塩化物イオン1400mg/L、水温17.8℃、測定1か月前の降雨量12.3mm、降雨日数17日、測定当日の天候は晴れ、測定前日の天候は曇でした。5月24日につきましても同様に測定を行い、結果につきましては表中に記載されたとおりです。

次に、2.騒音測定結果をご覧ください。6月1日から2日にかけて測定を行いました。測定地点①、昼間が43dB、朝が43dB、夕が43dB、夜間が43dB、測定地点②につきましても同様に測定を行い、結果につきま

しては表中に記載されたとおりです。なお、測定値は、敷地境界線上での測定のため、水処理施設から離れており、施設以外の周辺騒音も含まれています。

次に、3. 振動測定結果をご覧ください。騒音測定と同様に6月1日から2日にかけて測定を行いました。測定地点①、②共に、昼間、夜間共に30dB未満で、基準値以下の値でした。30dB未満の値については測定保障下限値未満のため括弧内に参考として表記しています。

次に、4. 悪臭測定結果をご覧ください。測定は、5月30日に行いました。測定項目はアンモニアからキシレンまでの22項目です。項目1のアンモニアの測定値は、測定場所①は0.4ppm、②は0.3ppmでした。

続きまして、6ページをご覧ください。5. 下水道放流水の水質測定結果です。この水は処理後の放流水です。1月から6月まで毎月測定を行いました。健康項目の項目1のカドミウム及びその化合物から、項目28の1,4ジオキサンまでと、生活環境項目の項目1の水素イオン濃度から項目16の燐含有量までと、その他の4項目の測定を行い、結果につきましては表中に記載されたとおりで、全て基準値以下の値でした。

続きまして、7ページをご覧ください。6. 地下水の水質測定結果です。測定は、5月24日に行いました。人の健康の保護に関する環境基準の項目1、のカドミウムから項目28の1,4ジオキサンまでと、生活環境の保全に関する環境基準の項目1、の水素イオン濃度から項目16の燐までと、その他の4項目の測定を行い、結果につきましては表中に記載されたとおりで、全て基準値以下の値でした。なお、1月と3月には、地下水の確認のための自主測定にて、生活環境の保全に関する環境基準の項目1、2、4、5とその他の1、3、4も合わせて測定しています。

次に、7. ダイオキシン類測定結果です。測定日は、5月24日です。測定結果につきましては、地下水No.1が0.091pg-TEQ/L、地下水No.2が0.062pg-TEQ/L、下水道放流水が0.0011pg-TEQ/L、土壌は1.4pg-TEQ/gで、全て基準値以下の値でした。8ページからは、用語の資料です。

以上で報告を終わります。

松井委員長：事務局の説明は終わりました。これについてご質問等ございますか。

松井委員長：質問は無いようですので議題1につきましては終了させていただきます。

続きまして、「その他」について、事務局からよろしくお願いたします。

今枝総務課長：それでは、次回の委員会の開催月につきましてご案内をさせていただきます。管理委員会の定例会につきましては、管理委員会要綱によりまして年2回の開催となっております。次回の第2回定例会につきましては、令和5年2月上旬頃を予定しております。開催日時が決定次第ご案内いたしたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

松井委員長：ほかに何かありませんか。

松井委員長：無いようですので本日予定しておりました議事を終了します。これもちまして、令和4年度小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会第1回定例会を閉会いたします。本日は、お疲れ様でした。